

# 寄りそう ケア

## 介護施設での看取り

田さん。

「頼りになる看護師さんがいたので安心して任せられた」。ケア付きの共同住宅で親を看(み)取った家族からよく聞かれる言葉だ。医療と介護の両方に通じた看護師は、終末期医療がかかわる看取りの際の主役といわれる。

「入居してから毎日のように父の状況を電話で伝えてもらい、とても助かった。歯が取れたことなど細かい症状がよく分かり、少し訪問が途絶えて会えなくても不安は全くなかった」

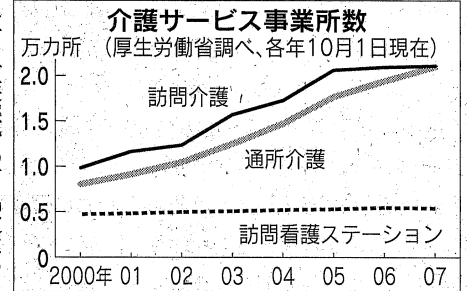
この4月に亡くなった小川善治さん(当時90)の長男、小川義秀さん(47)と妻の仁美さん(43)は振り返る。善治さんが入居していたのは神奈川県綾瀬市の有料老人ホーム、サンライズ・ヴィラ綾瀬。

電話をかけたのは副施設長で看護師の須田ひろみさん(37)。入居者としての「介護看護経過記録」には「VOC白色SP少量(白色のタンが少量あり吸引した)」など詳細な医療処置を記入しており、来訪した家族が自由に見られる。

入居者の日々の様子を「ただだけ詳しく伝えるのは相当な労力だが、「家族に安心してもらえらるから」と須

善治さんが入居したのは2007年10月。誤嚥(ごえん)性肺炎の治療を終え退院した直後だ。小川夫妻は「入退院を繰り返していた父は、延命治療や病院での最期を望んでいないと思った」。そこで「24時間看護スタッフ常駐」「住み慣れたホームで最期までサービス提供」とうたうサンライズに決めた。「最期まで」と看取りを公表する有料ホームは少ない。

善治さんは脳梗塞(こうそく)後遺症に加え、心臓や肺、消化機能に障害を抱え寝たきりに近かった。須田さんをリーダーとした手



厚い看護態勢の下「父はゆっくりゆっくりと機能が落ちていき、願いどおりの看取りができた(小川夫妻)」。定員78人のサンライズの看護師は14人、常勤換算で7人近い。サンライズのように、有料老人ホームで介護保険の特定施設の指定を受けると、定員31〜80人で

看取りケアに欠かせない訪問看護ステーションの開設が伸び悩んでいる。厚生労働省によると2009年4月時点で5499カ所。04年度までに9900カ所というかつての目標数に、依然及ばない。

1992年に制度化され、介護保険の開始を控えた99年には、医療法人中心から企業にも開設が解禁された。だが、介護保険の訪問介護や通所介護と比べて事業所はあまり増えないし、利用者数も停滞気味だ。厚生労働省は「3人以下の事業所では採算がとりにくい」と小規模性をその理由に挙げ「統合による大規模化」を推進している。

だが逆に「1人での開業を認めればもっと増える」という声が現場から出てきた。08年11月設立の「開業看護師を育てる会」(神奈川県藤沢市)で、開設要件である常勤看護師2.5人の緩和を主張している。代表の菅原由美さんは「医師や助産師と同じ国家資格者なのに看護師だけが1人で活動できないのはおかしい。1人なら病院からの退職者や子育て中の母親などが開設しやすくなる」と話す。

## 訪問ステーション、開設伸び悩み

看護師の基準は常勤2人だから3倍以上である。看取りに進む高齢者は、タンの吸引や胃ろう(食事)を胃につないだチューブから栄養剤とる方法)、在宅酸素吸入、人工肛門(こうもん)など医療処置が必要。必要なことが多く、看護師の支援が欠かせない。食事や

入浴などのアドバイスで生活全体を支えることもあり家族から頼りにされる。「看護師からの報告があつて在宅医療が成り立つ」と打ち明ける医師は多い。

Aさんは認知症が進行したため08年1月にあおいに入居。11月初め、オムツ内の出血が見つかり救急病院に入院し治療を受けた。入院中に点滴のチューブをはずそうとするため、両手をベッドに縛り付けられてしまった。

だが、相変わらず看護師不足は続いており、雇用でさても人件費

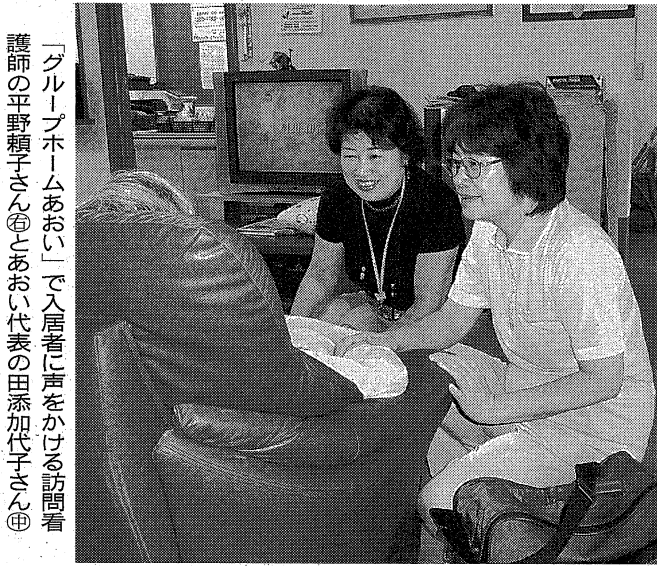
が膨らみ、事業者にとつては難しい経営判断を迫られる。

その縛られた姿に娘のBさんは驚き「病院で長く過ごさせたくない」という思いが募る。病院での治療が終わると、あおいの代表、田添加代子さんからの「特別な医療処置をしなくていいのなら、うちに帰ってきては」という声に応じた。

# 看護師の役割大きく

一時金と家賃を有料老人ホームほどには設定できない小規模のグループホームでは、外部の訪問看護ステーションと連携して看護師を確保している。

福岡市の「グループホームあおい」で08年11月に母のAさん(当時85)を看取った娘のBさん(62)は、「看護師さんからきちんと容体の説明を受け心強かった」と話す。看取り期に入りそうなきに「もうそろそろ。そんなに長くはないです」と告げられたのも、医師ではなく、その訪問看護師の平野頼子さん(58)か



「グループホームあおい」で入居者に声をかける訪問看護師の平野頼子さん(左)とあおい代表の田添加代子さん(右)

# 家族に容体説明 医師からも信頼

(編集委員 浅川澄一)